

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 354

■ サプライチェーン基盤強化支援事業 「現場改善」のための基礎講座 「5Sの再挑戦及び現場における3つの管理」セミナー

次世代自動車センター浜松では、小規模部品メーカーにとっても、生き残りをかけ次世代自動車によるビジネス変化に対応していく必要があることから、企業体質の強化や客先への提案力の向上を図るため、サプライチェーン基盤強化支援事業の一環で、小規模部品メーカーを対象とした現場改善支援事業「現場改善のための基礎講座」として、「5Sの再挑戦及び現場における3つの管理セミナー」と「現場改善ワークショップ」を内容とした現場改善支援活動を実施しています。

今回、今年度の現場改善支援活動の開始に当たり、先ずは、当センターの堀センター長と眞崎技術コーディネーターが講師となって、5Sの再挑戦や現場における生産管理・在庫管理・品質管理を内容とするセミナーを開催しました。併せて、ワークショップの進め方や参加方法について説明しました。

■日 時：2026年6月15日（月）14時～16時20分

■場 所：浜松商工会議所会館会議室

■参加者：25社／38名

<開講>



<センター長挨拶>



<担当技術CD紹介>



<5Sの再挑戦>



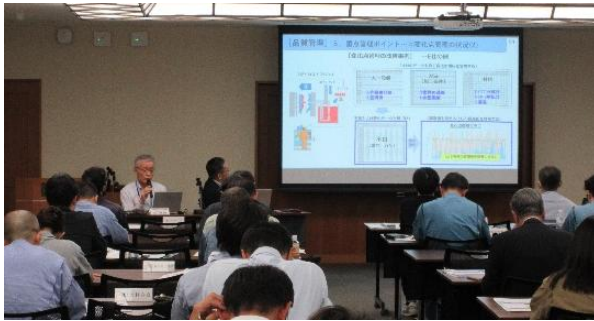
<生産管理>



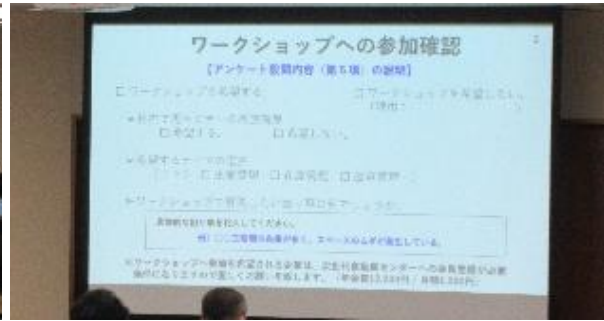
<在庫管理>



<品質管理>



<ワークショップ参加説明>



【参加者の声】

< 5 Sの再挑戦>

- ・ 先ずはトップが必要性を十分に理解して、5 S＝利益であると認識することが大事であると思った。
- ・ 5 Sの意味や更地化が、大変参考になった。
- ・ 姿置きで定位置に戻すと、誰が見ても同じ位置に戻せて物品の所在が一目で判断できるため、社内に取り入れたいと思った。言葉で示すより図で表すことがより明確だと思った。
- ・ 5 Sが必要であるにも拘らず定着していない理由や、5 Sの効果と社員が1人1人取り組む方法が参考になった。
- ・ 「整理・整頓」の進め方で、実施例があり、わかりやすかった。
- ・ 今まで5 Sをやろうと何度も話してきたがなかなか進んでいない。やり方をわかりやすく説明いただいたので、会社で実行してみたい。
- ・ 経営者が5 Sの重要性を理解し、社員と一緒に進めていく必要があると感じた。
- ・ 5 Sが定着しない理由について参考になった。
- ・ 5 Sを全て同時にやるのではなく、整理整頓を継続することで3 S・4 S・5 Sに繋がっていくことを理解した。
- ・ 3定、使用頻度のランク分けが参考になった。
- ・ やる気にさせる仕掛けが参考になった。
- ・ 5 Sを定着させるためには、キックオフから成功体験までの流れが非常に重要と感じた。

<現場における3つの管理>

- ・ 生産管理や在庫管理、品質管理の具体的な方法が、参考になった。
- ・ 5 Sが全てにつながっていることがわかった。
- ・ 生産・在庫・品質管理に5 Sが必要であることが理解できた。
- ・ 具体的な取組み内容の紹介があり、わかりやすい内容だった。
- ・ 生産のあらゆる場面で5 Sが必要であること、また、変化点管理の大切さがわかった。
- ・ 作業の標準化が、大変参考になった。
- ・ 5 Sが品質や生産管理につながることが明確になった。
- ・ 5 Sと4 Mの大事さを知った。
- ・ 生産管理書類等の手順が参考になった。
- ・ 変化点管理の改善事例が参考になった。
- ・ 標準作業の作成及び教育にはビデオの活用が有効で、自社でも活用したいと思った。
- ・ 在庫管理のバランスについて参考になった。
- ・ 安全在庫の考え方が参考になった。
- ・ 品質管理と清掃のつながりが参考になった。